

| | |
|---------|---|
| 対象 | 全ての親と大人 |
| 方法 | 参加型ワークショップ |
| 時間 | 45分程度（臨機応変に） |
| ねらい | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの性に対する興味・関心について、家庭でどのように向き合い、伝えていくかを考える。 ・思春期の子どもたちの「成長」を理解し、親同士が共通の想いを共感することで、心の安定をはかれるようになる。 |
| 進行のポイント | <ul style="list-style-type: none"> ・笑顔で、ゆったり、参加者同士の会話を大切にしましょう。 ・「書きたくない、言いたくない時は無理をしないでくださいね」とっておきましょう。 ・評価や否定をすることなく、参加者と同じ目線で寄り添いながら進めましょう。 |
| 事前準備 | ①「親のみちしるべ」 ②ペン・マジック ③付箋紙 ④模造紙 ⑤名札 ⑥アンケート |

ワークショップの基本的な流れ

| 時間 | 段階 | 内容・参加者 | 形態 | M→メインファシリテーター G→グループサポーター | 留意点 | 備考 |
|-----|-----|---|----------------|--|---|--|
| | 受付 | <ul style="list-style-type: none"> ◇受付・グループの確認 ◇名札の作成（ニックネーム等） | 一 斉 | | | |
| 10分 | 導入 | <p>①親のみちしるべのプログラムについての説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇親のみちしるべのみんなのルールについて理解する。 ◇グループ内で自己紹介 <p>②アイスブレイク</p> | グループ | <ul style="list-style-type: none"> M◇笑顔であいさつ MG◇ファシリテーター等自己紹介 M◇プログラムの趣旨説明 G◇ルールの確認 MG◇アイスブレイク | <ul style="list-style-type: none"> ・明るい雰囲気を作り、笑顔で対応する。 ・言葉が多くなり過ぎないようにする。 ・参加者の年齢等に応じて、簡単なアイスブレイクを行う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート等、資料の確認 |
| 25分 | 展開 | <p>③グループワーク1</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆サトシ君の親の立場で考え、自分ならどうするのかを考える。 <p>④グループワーク2</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆子どもの異性への関心に対して、親としてどのように向き合い、対応していけばよいのか考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・質問項目に対し、自分の考えや悩み等を付箋紙に記入したり、話したりする。 ・グループ毎に出された意見を、全体で共有する。 | グループ | <ul style="list-style-type: none"> M◇ワーク1 ◆参加者が、サトシ君のお母さんや家族の立場で考えられるように・・・ M◇ワーク2【ポイント】 ◆参加者が、思春期の子どもたちと、どのように関わるかを考えられるように・・・ G◇グループワークの見守り。必要に応じて声がけ。 M◇グループ毎に発表してもらう。 | <ul style="list-style-type: none"> ・文章形式にこだわらず、箇条書きで良いことを伝える。 ・互いに多くの意見交換ができるように促す。 ・出された意見に共感しながら進める。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート ・付箋紙 ・ペンマジック ※模造紙 |
| 8分 | まとめ | <p>⑤振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ファシリテーターのまとめの話を聞く。 ・アンケートの記入。 | 一 斉 グループ | <ul style="list-style-type: none"> M◇プログラムのねらいを振り返って簡単にまとめの話をする。 ・ワークシート資料について説明する。時間がなければ、後ほど読むように呼びかける。 | <ul style="list-style-type: none"> ・参加者の考えや意見に共感しながら、簡単にまとめる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート回収 |